西区　区域まちづくり事業　効果検証シート

事業名称	実施主体
西区自主防災活動支援事業	西区自治連合協議会、西区役所　自治推進課

事業目的	事業内容	活動指標	R3	R4	R5
自分の命は自分で守る「自助」、近隣の人々や地域で助け合う「近助」・「共助」の取組み等を促進し、地域防災力を高めることを目的とする。	「自助」の取組み促進、「近助」・「共助」の取組み促進、指定避難所等活動支援、地域防災リーダー等の育成・支援等に取り組む。	地域での防災訓練等の防災活動の実施	4回	8回	8回

①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
○	西区が目標とする「安全・安心のまちづくり」を進めるにあたって、区民の防災に対する意識の向上を図ることを目的に、自主防災活動の支援に取り組むことは妥当である。	○	幅広い層の区民に広く行き届くような啓発活動を行うためには、自治会をはじめとする区民との協働が効果的であると考えられるため、区民との協働で実施すべき事業であると考える。	○	西区では「安全・安心のまちづくり」を目標としてさまざまな活動を行っており、その一つである本事業は西区の特色を活かした事業である。	○	各地域の防災リーダーで構成される自主防災委員会が中心となり、自主防災活動を促進する施策に取り組むことで、効果的に自主防災意識の向上等を図ることができた。

⑤自立発展性		総合評価	
○	防災という、区民全員に関わるテーマであるが、効果的に自主防災活動を支援するためには区民と協働で取り組む必要があり、区民独自の取組みだけでは十分とは言えない。	○	指定避難所等活動支援事業として、ソーラー充電式ポータブル電源の整備を行い、地域防災力の向上を図ることができた。 大雨時や地震時等に区民等の迅速な避難行動を誘導することを目的に、各校区の自主防災委員等と掲載内容や設置場所を調整の上、避難所誘導看板作製することで、地域の防災意識向上と地域防災力の強化につなげることができた。 石津川の浸水想定の見直しを受けて実施した「わがまち防災マップ（石津川水害編）作製事業」及び南海トラフ地震による津波を想定して実施した「わがまち防災マップ（地震・津波編）作製事業」 については、地域の方とまち歩きやワークショップ等を実施し、各校区の特色に合わせた防災マップを作成することができ、地域防災力及び防災意識の向上につなげることができた。

今後の方向性（課題、改善提案等）	
拡充 継続 見直し 廃止	南海トラフ巨大地震等に備え、区民とともに防災・減災活動を推進し、「安全・安心なまち西区」の実現に向けた取り組みを進めていく必要がある。